

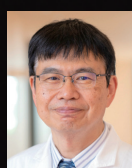
第16回 In vivo 実験医学シンポジウム

バイオイメーjingによる 先端医学研究の開拓

オーガナイザー

岡野 栄之

慶應義塾大学
再生医療リサーチセンター
教授、センター長



岡野 栄之

慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター 教授 / センター長

遺伝子改変マウスの用いた
パーキンソン病の前臨床期、発症前診断法の開発



武部 貴則

大阪大学 大学院医学系研究科 / 東京科学大学 総合研究院
シンシナティ小児病院 消化器部門・発生生物学部門 /
横浜市立大学 コミュニケーション・デザイン・センター 教授

In toto biological framework
for human development



山崎 聡

東京大学医科学研究所 教授

造血幹細胞の階層性と多様性を解き明かす
多スケール解析:次世代医療への橋渡し



末松 誠

公益財団法人実中研 所長・慶應義塾大学WPI-Bio2Q

がんから認知症へ:イメージングメタボロミクス
によるトランスレーション

日時

2025年12月3日(水)

13:00~17:25 シンポジウム
17:30~18:45 情報交換会

会場

東京ミッドタウン
八重洲カンファレンス

4階 大会議室:シンポジウム
5階 イベントスペース:情報交換会

東京都中央区八重洲2丁目2-1

<https://www.yaesu.tokyo-midtown.com/conference/>

参加費

無料

定員

200名

(事前申込制、先着順)



申込はコチラから

<https://www.ciea.or.jp/event/invivo/index.html>

お問合わせ

公益財団法人 実中研 In vivo実験医学シンポジウム事務局

〒210-0821 川崎市川崎区殿町3-25-12 ☎044-201-8516 ✉symposium@ciea.or.jp